

知









令和5年6月15日

広島国道事務所からの

同時資料提供先:合同庁舎記者クラブ 広島県政記者クラブ

中国地方建設記者クラブ



G7広島サミット/

交通総量抑制の取り組み結果について

交通量が50%以上減少

G7広島サミット交通総量抑制対策推進会議において、令和5年5月18日 (木) から22日(月) までの期間を対象とし、広島県内の高速道路・広島市中心 部の一般道路における交通量を50%削減することを目標として設定されました。 路線によっては、交通量が60%~70%減少するなど、抑制対策の結果が大きく 反映されました。

般道路の交通量

西側断面:50%減少 東側断面:60%減少

高速道路(山陽道)の交通量

西側断面:60%減少 東側断面:70%減少

(詳細は別紙参照)



G7広島サミット期間



G7広島サミット期間

交通総量抑制対策にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございました。

(問い合わせ先)

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所 河井 知久(かわい ともひさ) 当】計画課長 二宮 智大(にのみや ともひろ) 【担

TEL(082)281-4133 FAX(082)286-7897

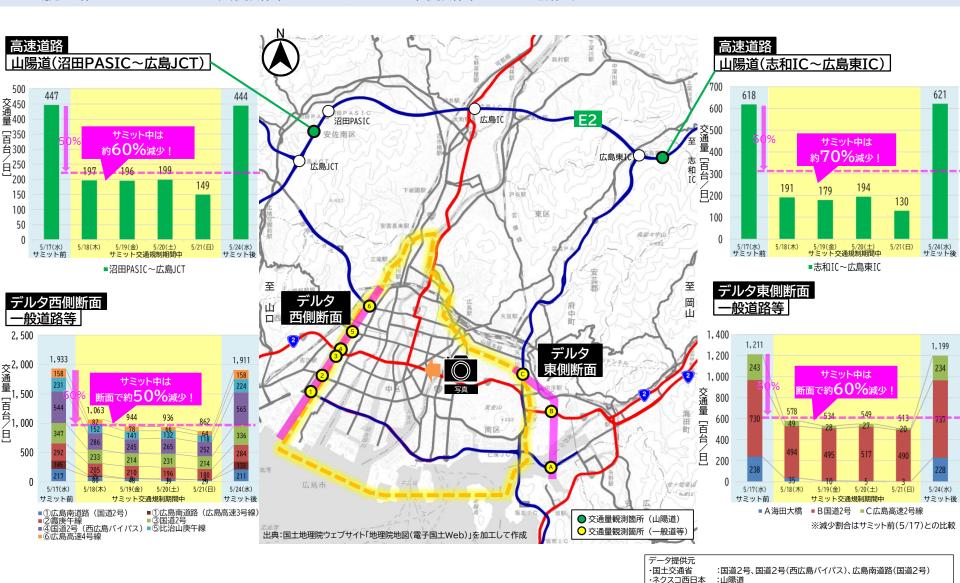
〇広島国道事務所ホームページ https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/

道路の異状を発見したら・・・ 道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ



G7広島サミット期間中の交通総量抑制の取り組み結果

- ・サミットによる交通規制の期間中は山陽道の交通量が約60%~70%減少。
- ・一般道路においてもデルタ西側断面で50%、デルタ東側断面で60%減少。



:海田大橋

: 霞庚午線、比治山庚午線

·広島高速道路公社:広島高速2号線、広島高速4号線、広島南道路(広島高速3号線